

発行者の 番号・略号	教科書の 記号・番号	教科書名
50 大修館	家庭 037	新家庭総合 生活の創造をめざして 代表著作者 中間美砂子

## 1 教科書編修の基本方針

男女共同参画社会，少子高齢社会といわれる中で生きる高校生が，これからの生活課題を解決するに当たって，家庭科を主体的に学ぼうとする意欲がもてるように，家庭科で育成したい能力，学ぶ内容，学ぶ方法などが把握しやすい内容構成としました。

生涯にわたって，自分らしい生活を主体的に創造するために，自らの生活観を確立し，自立できる力を育成するためにはどうすればよいかを考えさせることを基本方針としました。

男女がともに理解し合い，協力し合って，これからの家庭や社会を築くことをめざしました。

子どもや高齢者，障害をもつ人々と家族や地域社会の人々とのかかわりや福祉について考え，ともに生きる生活の重要性に気づき，実践することをめざしました。

生活的に自立するために必要な基礎的な知識・技術とともに，生活文化を創造するために必要な衣食住に関する生活文化について学べるようにしました。

持続可能な社会をめざして，地球規模での環境保全と生活のかかわりについて考えることをめざしました。

自ら生活課題をみだし，主体的に解決する学習方法を重視しました。

## 2 編修上の留意点・特色

生徒が主体的に学習できる工夫をしました。

学習意欲をもたせるために，各章の扉に学習の手がかりになる文章を入れました。

自分自身で学習計画が立てられるように，各大項目のはじめに，学習の手がかりになるイラストと学習のねらいを示しました。

生活課題を自分自身の問題として考えられるよう，各項目の記述に当たっては，「あなたは」という呼びかけ型で始めるようにしました。

主体的に学習するために便利なように，学習資料として，最適な図表等の資料や用語解説，側注，Follow Up，参照ページなどを設けました。

発展的学習を期待して，各項目ごとにTRY・HINT，実習を，各章の巻末には，「テーマ」「課題」を設けました。

